

船橋へイワード姉妹都市委員会委員長 いのり 佳恵子(かえこ)様 より メッセージ

船橋市国際交流協会創立 35 周年、誠におめでとうございます。太平洋を挟んだ向こう側、アメリカ西海岸のカリフォルニアから、船橋へイワード姉妹都市委員会の会員と共に、お祝いの言葉を送らせていただきます。先日、この 9 月で 95 歳になられた姉妹都市委員会の創始者、鶴本レイさんにお目にかかった際に、協会設立 35 周年を大変喜ばれておられ、お祝いのメッセージを是非伝えたいということでしたので、レイさんからのお祝いも併せてお伝えさせていただきます。

35 年間という永い年月、へイワードをはじめとする姉妹都市や諸外国との交流、留学生の派遣、船橋市内外の外国人への支援など、心温まる活動を続けてこられました。新型コロナウイルスの影響で、対人交流が大幅に制限されても我々の関係が途切れることはなく、オンラインミーティングなど新しい形の交流にも共に取り組んでいただきました。その常に扉を開き交流に取り組む姿勢に心から敬意を表し、深く感謝を申し上げます。

国際情勢が不安定な昨今ですが、世代を超えた積極的な国際交流や、姉妹都市の市民同士レベルでの豊かな交わりが非常に大切であると実感しています。これからも協会の活動が益々活発となり、国際理解と絆を深める要となりますよう、委員会の会員全員で願っております。創立 35 周年、本当におめでとうございます。

船橋へイワード姉妹都市委員会委員長

いのり ^{かえこ} 佳恵子